

下妻第二高等学校との学校間交流

高等部では、9月13日(木)に下妻二高のJRC部50名と本校高等部34名で、第2回スポーツ交流を行いました。本校生徒は課程別に分かれ、下妻二高の生徒は学年別に分かれて、合同チームを作りました。そしてそれぞれのチームごとに「競技ボッチャ」「卓球バレー」「レクボッチャ」の三種のスポーツを楽しみました。4月に行われた第1回スポーツ交流の時以上に会話が増え、補助具の支援に関しても意思交換が多く見られました。



下妻特別支援学校



交流だより

平成30年度第2号



『交流及び共同学習』とは、誰もが互いに人格と個性を尊重し会える共生社会の実現を目指すために、障害の有無に関わらず、児童生徒あるいは地域社会の人たちが触れ合い、ともに活動する機会を設けることを目的としたものです。これらの交流は本年度後期に下妻特別支援学校で実施したものです。

それぞれの活動が特色ある交流となり、児童生徒一人ひとりが輝きました。今後も活動を進めていきます。

平成31年2月

地域交流・寄宿舍天体観測

11月15日(木)地域の方々と一緒に夜空を見上げ、月と星の観測会の交流を行いました。

大型天体望遠鏡から大型テレビに月を写してもらい、クレーターがきれいに見えました。月面の欠けぎわにアルファベットの「X」のような地形も見え大興奮でした。4台の望遠鏡を覗き、天の川を挟んでこと座のベガとわし座のアルタイル、ベガサスなどたくさんの星が見られました。みんな目を輝かせて楽しむことができました。



上妻小学校との学校間交流

11月5日(月)に本校小学部3・4年9名と上妻小学校3年53名の児童が、学校間交流を行いました。両校の児童でグループを組み、フラフープを使いながら段ボールを倒すゲームで、賑やかな雰囲気の中で楽しい時間を一緒に過ごした後、茨城国体の曲でダンスを一緒に踊ることができました。また、上妻小学校の児童の合奏を、本校の児童はとても喜んでいました。たくさんお話をしてくれて、本校児童も嬉しそうでした。今回も両校児童の穏やかな表情がみられる交流となりました。



大宝小学校との学校間交流

11月26日(月)に本校小学部5・6年13名と大宝小学校30名の児童が、学校間交流を行いました。ボッチャのゲームでは、両校の児童でグループを組み、ボッチャのゲームを行いました。ボールを投げるときに、補助具と一緒に持って狙いを決めてゲームをすることができました。休み時間には、大宝小の児童が本校児童の手を握って優しい言葉をかけてくれて、本校児童もとてもいい笑顔がみられました。両校児童は、自然体で交流ができ、とても有意義な時間となりました。



下妻中学校との学校間交流

10月3日(水)に下妻中学校3年2組の生徒37名と本校中学部生35名で学校間交流を行いました。両校の生徒で混合チームを作り、ボッチャの練習や試合をしました。ランプを持って一緒に転がしたりチームで応援しあったりしながら、楽しく交流することができました。白熱した試合が繰り広げられ、ハイタッチで喜びを分かち合う姿も見られました。短い時間でしたがチーム内で団結力が生まれ、同世代の友だちと交流を深めることができました。

